



晃陽

第4号

～生徒が安心して力を発揮できる学校～

＜目指す生徒像＞

- たしかな学力をもつ生徒
- 豊かな心をもつ生徒
- 強い体力・気力をもつ生徒



学校だより 令和2年7月29日
宇都宮市立晃陽中学校長 大島 誠



がんばっています！部活動



6月1日の学校再開から部活動の練習が段階的にスタートし、1年生も入部して、7月からは対外試合も解禁になりました。新型コロナウイルス感染症対策で、春の大会に続き夏の総体宇河地区予選やコンクールも中止になり、3年生にとって最後の大会・コンクールがなくなってしまうという、いまだかつてないことが起こってしまいました。そんな厳しい状況の中、各部の部員は、休日にも練習に励んだり、中体連専門部が計画した代替大会に出場したりと、精一杯部活動に取り組み、一区切りついたのかなと思います。3年生を中心に部活動の様子を紹介します。



バスケットボール部 (12日市体育館)



野球部 (18日石井球場)



バレーボール部 (25日本校体育館)



剣道部 (26日本校武道場)



卓球部 (26日市体育館)



サッカー部 (本校校庭)8月1日に代替大会



吹奏楽部 (本校家庭科室) 7月27日



美術部 (本校美術室) 7月28日



例年より2週間ほど遅くなりましたが、8月1日から夏休みです。生活のリズムを崩さずに、体と心をしっかり休めてください。16日間の夏休みですが、晃陽中の生徒全員にとって充実したものになることを願っています。8月17日から授業再開です。明るい笑顔の皆さんに会えるのを楽しみにしています。



晃陽地域学校園あいさつ運動



晃陽地域学校園あいさつ運動を、7月13・14日は富屋小学校で、16日・17日は篠井小学校で、朝の登校時間に行いました。中学生が出身小学校に登校前に寄って、小学生と一緒にあいさつ運動を実施しました。梅雨空のどんよりした空気でしたが、大きな声であいさつができて、すがすがしい気分になりました。



薬物乱用防止教室



7月14日6校時、ライオンズクラブの渡邊武夫先生を講師に迎え、全学年を対象に薬物乱用防止教室が行われました。コロナ感染症対策のため、テレビ放送を使っただけの講話でしたが、各教室で講師の話に真剣に耳を傾けている姿が印象的でした。『薬物は絶対にダメ』です。今回学んだことを忘れないでください。



三者懇談の実施について



夏休み明けの8月18日(火)～28日(金)までの期間、全学年で三者懇談を実施します。詳細は学級担任よりお伝えします。保護者の皆様には、お忙しいところ来校していただくこととなりますがよろしくお願いたします。心配なことなどありましたら遠慮なく担任までお知らせください。学校と家庭の共通理解・連携を図り、本校生徒の健全育成に努めてまいります。また、体罰等の相談日を8月26日(水)と27日(木)とします。体罰等の不適切な指導について相談したいことがありましたら、副校長・校長へ直接お電話をお願いします。



ちょっといい話?! 「効果抜群の5つの口ぐせ」 PHP8月号

中井俊巳 (作家・教育評論家)

「ありがとう」

感謝の言葉は、人も自分も幸せにする最強の言葉です。

「ごめんなさい (すいません)」

素直で謙虚な気持ちになれば、人間関係が良くなります。

「はい」

明るい返事は、自分を素直な心にし、人を幸せにできる一番短い言葉です。

「いいですか」

あえて一言許可を得ることが、人への配慮や思いやりとなりえます。例えば、「エアコンの温度を調整していいですか」など。

「よかった(な)」

人や自分や出来事を肯定すると元気になります。私はいまもよく失敗をしますが、そのおかげで学ぶことができ「よかったな」と考えるようにしています。

このような言葉は、自分から進んで発すると、いずれ自分にも同じように返ってくるものです。あいさつと似ていますね。笑顔で語りかければ、たいてい笑顔も返ってきます。

こんな小さなことでも心をこめておこなえば、私たちの毎日の生活はいつそう明るく楽しくなると思うのです。

